

単元名 RA

アンケートタイトル 【ライブ配信】「情報的健康についてーアテンション・エコノミーにどう向き合うか」第5回 デジタルTER

質問1 【第1部令和5年度AVCC事業説明】ご意見ご感想をぜひお聞かせください。
(自由記述)

【自由記述】

- ・iot道場のPythonは是非受講したいです。今後の講座にきたいしております。
- ・情報伝達と教育訓練の分野を通じて社会に貢献されていくことを標ぼうされているものと承知していましたが、社会そのものをけん引されてゆくような頼もしさを感じました。是非とも実行されてくださるよう期待しております。
- ・自治体DX支援重要だと思います。
- ・貴法人の事業方針がよく分かりました。説明資料、プレゼンテーションが大変分かりやすく作られていると感じました。事業については防災分野の戦略と「だれもおいていかない」という方針に着眼した戦略にとりわけ共感を持ちました。
- ・素晴らしいと思います。プログラミングそのものの魅力をさらにお示し頂きちいと思いました
- ・アドバンスド・バリュアブル・コミュニケーション（高度な価値ある交流？）が事業のどのあたりに入っているのか、わかりませんでした。好取組の紹介は、AVCCがやっていることかと思ったら、違ったので、びっくりしました。なぜ説明いただいたのか、わからなかったからです。IOTはインターネット・オブ・シングスの略だと思います。今回のラズベリーパイは、シングスではあることはわかりますが、どのあたりがインターネットになるのか、わかりませんでした。
- ・2023年度のAVCCの受注実績を聞きたかった。
- ・取り組み内容が良くわかった
- ・社会の役に立つ事業ですのでより大きく成長していくことを期待しております。
- ・コンサルタント業務だけではなく、DX事業にも力を入れられていることが理解出来ました。
- ・幅広いAVCCの事業の中で、説明事項を絞られたのでわかりやすかった。
- ・新しい時代の事業という内容がこれまでになくよく現れていたと思います。
- ・ニーズとそれに対してのAVCCのサービスは分かりました。AVCCの強みを聞かせていただけたら、もっと良かったです。
- ・AVCCの令和5年度は「デジタル社会をどう☒きるか、どう働くか」を共に考えデジタル社会の深化に寄与していくということで、主な対象組織としては、☒☒が恒常的に不

している中「零細組織」ということでした。中「零細組織」では、リモートワークをきっかけとする「働き改」で中「零細組織」が躍する好機であると前向き捉えることができると考え、この働き方にデジタル活用を当てはめることで、社会への貢献ができることが根底にあるということでした。

この部分が、今後どのように動いていくかが、興味をもちました。

- ・今年度進むべき方向は理解しました。
- ・動画でのIoT道場の紹介がきれいにまとまっていたと思います。
- ・テレポーサイに関して、現在は受信は専用端末でのみ受信できるようですが、スマホのプッシュ通知などでも受信できると幅広く利用していただけるように思います。
- ・興味深い内容でしたが途中で業務が入ったため後程、見直します。
- ・将来に向けての挑戦が多いことが分かりました。皆で協力し頑張っていくことで成果を上げていきたいです。AVCC・ML・そして自身が成長していくためにチャレンジ精神を持ち全力で取り組んでいきたいです。
- ・情報を読み解く力が、一層求められる社会であると理解できました。情報的健康について、偏らず情報を得てゆこうと思います。
- ・新しい事業に積極的に取り組んでいく姿勢を感じました
- ・どれだけの人が必要としているかのデータがあると説得力があるかと思いました。個人的にはIoTに非常に興味があり、知識を深めていきたいと思っています。説明も含めてインターフェースがもっと取り組みやすいポップな感じになるとよいかと思います。解説ビデオとのギャップを感じました。
- ・DX推進支援、デジタル人材育成など、様々な実績、取組みを興味深く、拝聴致しました。また、多対多のコミュニケーションの重要性は、テクノロジーの進展に依らず、本質的に不変であると改めて再認識致しました。
- ・参加させて頂き、本当に良かったです。ありがとうございます。情報の健康性の概念、自分の努力で第一歩を踏み出す事ができる事などがわかりました。我々中高年は「知らなかった…」は罪なので…どのタイミングでどの様な専門家のサポートを準備すべきかも知りたかったです。次回の開催を期待しております。一部の事業計画も、わかりやすく、訴求力が高かったです
- ・お世話になっております。リアル開催に参加できて良かったです。壇上の方々のお話しも臨場感がありましたし、会場で知り合いに会え、お話しできたことも良かったです。本日は、ありがとうございます。
- ・はじめて参加しました。大変分かりやすく、今の世の中の状況にマッチした内容でした。
- ・興味深くお聞きしました。インターネットをやっておられない人にどのようにタイムリーに連絡を取ることが出来るのか気になりました。
- ・たいへん勉強になりました。情報の健康について問題意識を持てました。ありがとうございました
- ・良かった。

・説明内容は非常に分かり易く、貴社の取り組みに共感する

・自治体DXの説明は非常にわかりやすく参考になりました。これから多くの良い事例を紹介いただけることを期待しています。

テレポーサイの説明は、やはり3部のデモと一緒にの方がわかりやすいと思いました。IoT道場の説明もデモと一緒にの方がわかりやすいと思いました。

・ますますAVCCの仕事が大変なこと（凄いこと、いいこと、容易でないこと）に見えてきました。

・この度は有意義な講習頂き、ありがとうございました。現状でのビジネス（アテンション産業）が感覚では感じているものの、仕組みとして説明頂き、腹落ちしたように思います。そのうえでの行動を今後具体的に変わっていくことをしていきたいと思います。

・不参加

・今話題の案件の概要を踏まえ、目指すべき商流の方向性を見いだせた。

・全体としてスムーズに進行できたと考えている。

・アテンションエコノミーにあらがうことを考えねばならないと感じた

・テレ防災は早期に軌道乗ること期待しております。

・明快で非常に分かりやすい事業説明でした。

・テレポーサイはデジタルに弱い方々にとってはとてもいいものではないかと思えます。災害の多い日本では大いに役立つのではないかと期待しています。

・新規重点事業テーマである①テレポーサイ②IoT道場（Python講座）③自治体DX支援他の事業説明をお聞きし有意義でした。特に①、②についてはデモ機による具体的解説があり理解が深められました。・山本先生の「情報的健康」（アテンションエコノミー）については非常に勉強になりました。

自覚なしに知らないうちに洗脳される事が現実化している様に思います。

偏った情報だけを見聞きすることなく幅広い情報収集に努めたいものである。・テレビゲームやSNS（フェイクニュース情報含）等に長時間を費やす若年層に対する心の健康も心配であり、有識者等によるガイドラインの策定を望みたい。・情報的健康セルフチェックによる情報的健康状態の見える化。・

・説明資料が分かりやすくまとめられており、ポイントをついた資料となっている。時間的な制約で、短時間の説明となったが、もう少し時間をかけてもよいと感じた。

・登壇者として参加しました。改めてオンデマンドを視聴してアンケートを記入しています。自身の話し方で気になる点がありました。もう少し落ち着いて話すよう心掛けたいです。

・情報的健康について、気づかないうちに偏ったものになってしまう恐ろしさを理解できました。情報のソースを意識していきたいと思いました。

・テレボサイのデモやIoTの流れの説明がイメージがつかめた。分かりやすかった。

・デジタル公民館で始まる IoT道場 の盛況を期待したい。

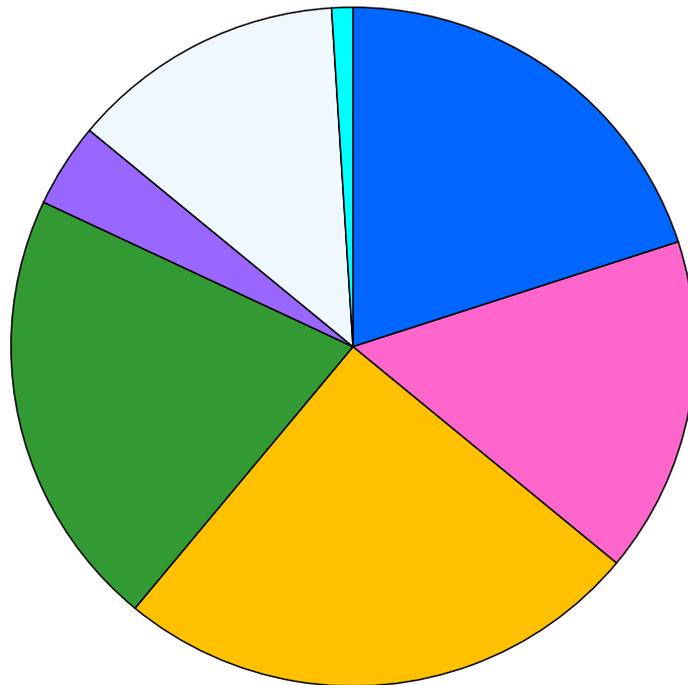
・時代に合った更なる発展に期待をしております。

・事業計画の内容について、説明を頂きたかったと思います。

・健全な社会を営むために、どういうコミュニケーションをとればよいか、コミュニケーションの質の向上についてのお話はよく理解できました。事業説明についても、テレポーサイ、IOT道場の説明等、わかりやすい説明でよく理解できました。

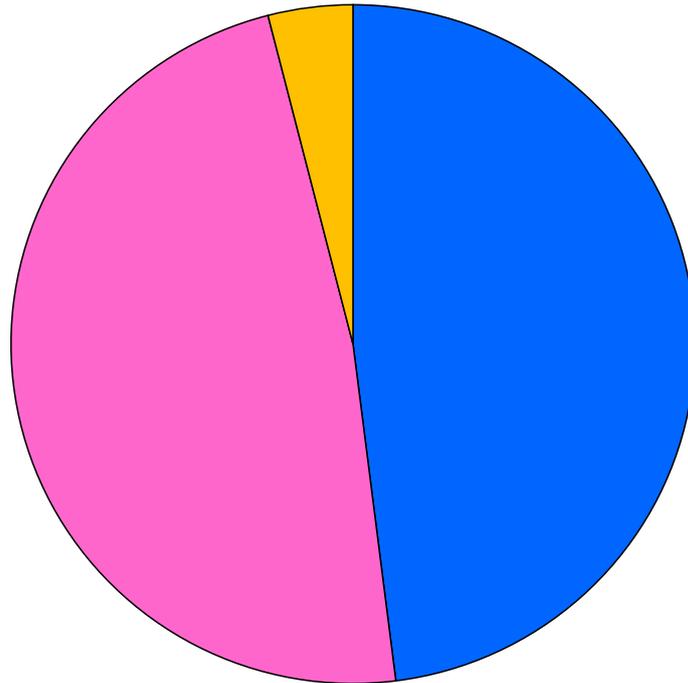
質問2 【第2部デジタルTERA小屋】 同僚や友人など身近な人におすすめしたいと思いますか。11段階でお答えください（10＝必ず勧める ～ 0＝勧めない）（択一式）

No	解答	人数	%
1	10＝必ず勧める	11	20%
2	9	9	16%
3	8	14	25%
4	7	12	21%
5	6	2	4%
6	5＝どちらでもない	7	13%
7	4	0	0%
8	3	1	2%
9	2	0	0%
10	1	0	0%
11	0＝勧めない	0	0%
合計		56	



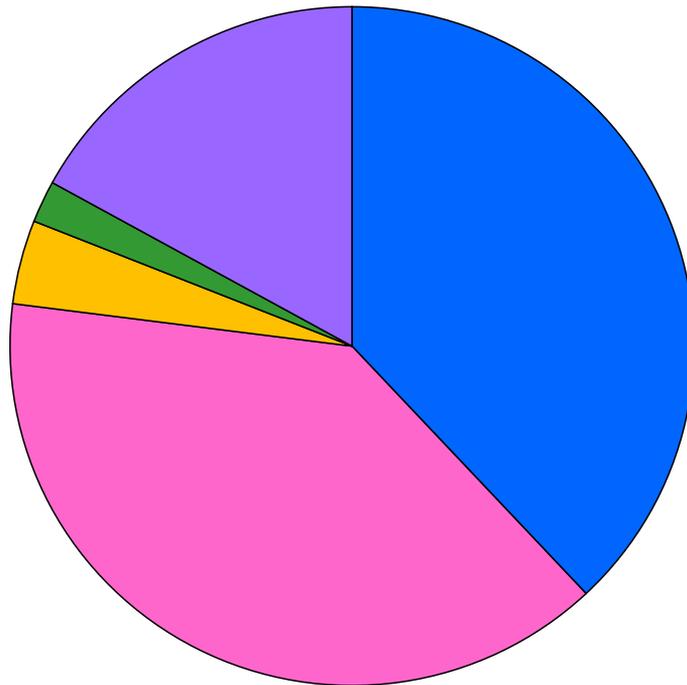
質問3 【第2部デジタルTERA小屋】皆さまの今後の働き方や生き方の参考になりましたか？（択一式）

No	解答	人数	%
1	大変参考になった	27	48%
2	参考になった	27	48%
3	どちらでもない	2	4%
4	あまり参考にならなかった	0	0%
5	参考にならなかった	0	0%
合計		56	



質問4 【第3部AVCタイム：テレポーサイ】デモンストレーションをご覧いただきましたが、いかがでしたでしょうか。

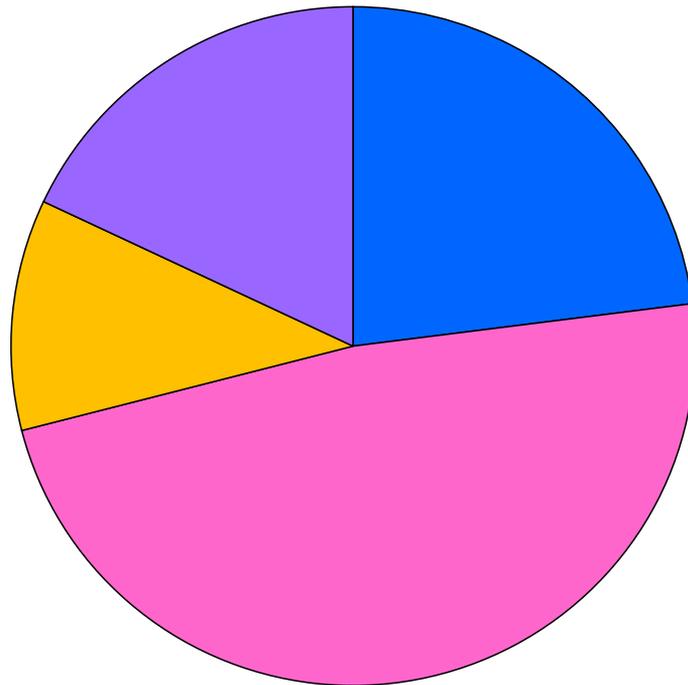
No	解答	人数	%
1	とても興味があり、詳しく話をきいてみたい	21	38%
2	興味はあるが、具体的行動予定はない	22	39%
3	あまり興味がない	2	4%
4	興味がない	1	2%
5	デモンストレーションは見なかった	10	18%
合計		56	



質問5

【第3部AVCタイム：IoT道場】デモンストレーションをご覧いただきましたが、いかがでしたでしょうか。

No	解答	人数	%
1	とても興味があり、詳しく話をきいてみたい	13	23%
2	興味はあるが、具体的行動予定はない	27	48%
3	あまり興味がない	6	11%
4	興味がない	0	0%
5	デモンストレーションは見なかった	10	18%
合計		56	



質問6 プログラム全般や事務局の対応等につきまして、ご意見ご感想がございましたら、どのようなことでも構いませんので、ぜひお聞かせください。（自由記述）

【自由記述】

- ・とても興味深い話材があり良かった。特に、山本先生の情報的健康については今後真剣に検討する必要があると思います。もう一度、勉強したいと思います。
- ・貴重な「考える」機会を頂きました。いつもどうもありがとうございます。
- ・事務局の方には丁寧に対応いただきありがとうございました。アテンションエコノミーの課題については、自分自身の環境に置き換えて考えるよい機会になりました。フィルターバブルという言葉は初めて聞いた言葉でしたが、情報過多の一方でフィルターバブルの状態にもなっているのだと、改めて考えさせられました。大変参考になる話をしていただき、ありがとうございました。
- ・大変勉強になりました。リテラシーが効いてくるには時間がかかります。ネット依存で入院する人が増えているので、早急に国としての対策を希望いたします。ありがとうございました。
- ・背景のガラスに画面が映っているのが気になりました。山本さんの後ろにあった黒い棒も気になりました。（左肩から上に伸びている）
・テレコヤのところで、山本さんだけが話しているときは音声クリアでしたが、ほかの人（司会の方たち）が話しに加わると「ごー」と雑音がはいりました。声が聞き取れないほどではありませんが、気になりました。
・テレコヤの司会の女性が風邪気味なのか？のどが詰まっている、咳をしたい感じがあり、かわいそうでした。
・テレコヤの山本さんのお話はたくさん例示していただき理解しやすかったです。残念だったのは、アテンションエコノミーと、憲法のつながり、憲法的視点について、もっとお話しを聞きたかったです。
- ・第二部 具体的な事例で発表いただきたい。第三部 価格並びに維持費を知りたい。
- ・毎回とても楽しい内容で学ばせが多いです
- ・第二部 今までアテンションエコノミーについて考えたことはなかったのですが、知らずのうちに思考がコントロールされていることに気づきを得ました。今後、偏った情報ではなく、意識的に多種多様な情報を入手していこうと思います。ご講演ありがとうございました。第三部 デジタルボーサイサービスは、デモ含めてわかりやすいご説明でした。価格やランニングコストに興味があります。
- ・山本先生のお話を聞いて、これからは「情報的健康」について考えながらメディアに接していきたいと思った。質問の時間が短かったのが残念だった。
- ・デジタル寺子屋、いままでもやもやしていたものが、解消されました。ありがとうございます。
- ・【第2部 デジタルTERA小屋】デジタルの記事になると、朝日・産経・怪しげな記事の差異に違いが感じられなくなるという話は、一定の年代を超えた人には不思議に感じますね。フィルターバブルの危険性は全くは気づいていなかったです。積極的に多数の情報源・意見に触れなければいけないと反省しました。

・メニューが多数で、準備が大変だったとは思いますが、多すぎて、記憶力のキャパが少ない私にとっては、消化するのが大変でした。

・全部受講すると3Hは時間的には少し長かったと感じた。

・情報的健康についてのお話がとても身近な話でよく理解ができました。スマホなどをみているときつい興味のある情報がでてきて情報をのぞきに行くことが、誘導されているようにも感じる反面、便利だと思っていましたが、AIによる偏った情報に囲まれていることを認識して情報と付き合っていくことが重要など感じました。

・第1部と第3部は内容が繋がっているのので部を分ける必要は無かったように思います。第2部に関しては面白いお話を聞いてよかったと思います。確かにインターネット上の報道姿勢というのは昔から無法地帯と化していて本当に悪質なものも記事としてばら撒かれたり、デマだと判明しても修正も謝罪もしないサイトも多いです。最近はネット上の誹謗中傷でも名誉毀損となることが多くなるなど、ようやく法規制が働くようになってくるようになってきたので今後は前述したような悪質な報道などは規制されるようになれば良いなと思いました。

・特に映像や音声の途切れなどもなく、問題はありませんでした。

・テレポー際の装置の左側ボタンが上から、[FM] [▲] [▼]と並んでいましたが。▲▼は画面スクロールのボタンでしょうか？もうそうなら画面の真横にあった方がいいと思うので、[▲] [▼] [FM]の並び方が良いのかなと思いました。デザインも以前のバージョンより簡素で素敵だと思います。

・たいへん勉強になりました。ありがとうございました。

・IoT講座の基本編の中身をもう少し教えてほしかったです。参考書を読むよりわかりやすいのでしょうか

・山本先生のお話はとても興味深く視聴させていただきました。様々な分野で活躍されている方のお話は説得力があり、これからの自分の意識も前向きになります。

・三部を、拝見できなかったのでWEB公開をな期待致します。後半は、有料。には、賛成です。

・特にございません。

・大変良かったと思います。今後は参加者の皆様との交流会の開催に期待します。

・このような社会的なインフラの発展のためには政府のデジタル庁や市区町村の担当部門がもっともっと積極的に取り組んで欲しいと感じました。そしてこのようなシステムの発展のためにはその社会のメリットが大きくてかつ個人的にも判り易いことが大前提のような気がしております。しかし、個人のプライバシーを犠牲にしてまで実施するのは、中国やロシアのような共産党や独裁権威主義国家しか実行できないのではないのでしょうかしょう。

優れた日本のシステムを豊かな民主国家に輸出出来たら素晴らしいですね。

・久保田さんのお話、コンパクトにまとまっていてわかりやすかった。伊庭野先生のコメントや質問が、山本先生のお話を補足したいへんよかった。デモもあり、盛り沢山の内容、満足です。ありがとうございました。

・良かった。

・質問1でも書きましたが、やはり1部と3部は一緒の方がわかりやすかったのではないかと思います。第2部デジタルTERA小屋は非常に興味深くお話を伺いました。ただ、やはりこのようなアテンションエコノミーの課題を意識しながら日々生活することはなかなか難しいので、定期的にお話をお伺いする機会があればよいと思います。

・防災無線を文字化して見せるアイデアは良いと思いますが、端末の「確認ボタン」を押してくださいというくだりは文字のみで音声無しでした。端末利用者の最大のメリットが文字化だとしても、確認ボタンを押してもらうには音声が必要だと感じました。

・入札案件業種「電気通信」に係る情報発信を更に進めていただきたい。

・企画、運営の方お疲れ様でした。

・初めてプログラムに参加させていただきました。

講習で紙の資料を配ることも多いですが、スクリーンで写していただきますし、今はスマホ・タブレットを持っている方が多いので資料はWeb配布で十分でした。 ” 情報的健康についてーアテンション・エコノミーにどう向き合うか ” 事前に本をお配りいただきましたが、山本先生の説明が実生活の例を踏まえた魅力ある話し方だったのでより興味と理解が深まりました。私自身がTVを見ることが減り、動画配信サービスやネットを使う日常の中、まさにフィルターバブルにはまり好きな情報を好きなだけとっている状態ですので、危険を感じました。また、テレポーサイガリビングに置いてても違和感ないオシャレなデザインに進化していて、最低限の機能が分かりやすいため率直に、離れて暮らしている両親の家があれば安心できるな思いました。

・山本先生のお話は大変勉強になりました。お世話になりありがとうございました。

・特にありません。

・情報的健康についてのお話はとても興味深く聞きました。今後もこの関連のテーマで聞いてみたいです。

・全体的には素晴らしい事業説明会（デジタルTERA小屋）であったと思います。

・AVCC賛助会員、kk2協賛会員に対する定期的な情報発信（2回/年程度）と会員様からの要望等を聞く機会もあったらと思います。

・情報的健康についてはタイムリーな話題であり、もう少し時間をかけてもよいと感じる。

・特に第3部のデモですが、ギリギリまで段取り調整が必要でした。やはり事前準備は大切だと感じましたが、この時期は入札案件対応でバタバタです。とは言え、いつもバタバタしているので、同じですね。事務局の方のバックアップのお陰で無事に終了できました。ありがとうございました。

・事務局のみなさま、とても素晴らしいホスピタリティをありがとうございました。今後も宜しくお願い致します。

・山本先生の話がもう少し聞きたかった。

・IoT道場については、公的補助が申請できる取り組みを望みたい。また、自分でプログラミングできる、おひとり様用『見守り人形等』もあればなおいいのではと思うが。

テレポーサイについては、早く市場への投入が必要。また、追加機能により、高齢者の見守りに役立つ機能を持たせれることも考えたらと思いますが。

- ・ 佐々木さんの心の声がよかったです

- ・ デジタル社会にどのように対応していくか、デジタル機器をどのように応用していくかについて、考えさせられるプログラムであったと思います。